

整理番号	HT28118	分野	医歯薬学・化学	キーワード(くすり、製薬、薬剤)
------	---------	----	---------	------------------

東邦大学

薬づくりのための「化学反応」を体験しよう！

先生(代表者)	氷川英正(ひかわひでまさ) 薬学部・准教授			
自己紹介	私は以前に製薬会社で新しいクスリを創る研究(創薬研究)を行っていました。創薬において、これまでにない役に立つ新しい化学反応の開発が必要となります。本プログラムでは、薬づくりのための「化学反応」を体験します。将来、創薬研究者が誕生することを期待しています。			
開催日時・主な募集対象	平成 28 年 7 月 30 日(土)	(対象)	小学 5・6 年生	(人数) 25 名
集合場所・時間	東邦大学習志野キャンパス 薬学部 A 館 1 階 (集合時間) 10:30			
開催会場	東邦大学習志野キャンパス 薬学部 住所: 〒274-8510 千葉県船橋市三山 2-2-1 アクセスマップ: http://www.phar.toho-u.ac.jp/access/index.html			
内 容				
<p>「色は何故変わるの?(実験A~C)」ならびに「食べ物を使った実験(実験D)」といった、化学反応に関係した 2 分野を体験できます。具体的には、実験 A: 過酸化水素水、ヨウ素酸カリウム液、デンプン溶液を混ぜると、茶色→青→無色透明を何度もくりかえします。実験 B: エタノールに塩化コバルト水溶液を加えると、温度の変化で色が変わります。実験 C: 容器に水および各種指示薬を入れて、ドライアイスを入れると色が変わります。実験 D: 市販のゼリー(ゼラチン)でデザートを作る際に、入れるフルーツの種類によって固まらなくなります。フルーツに含まれるタンパク分解酵素の働きを考察します。これらの実験は学部学生が使用する実習室で白衣および保護めがねを着用して行い、教員、大学院生および大学生が指導します。</p>				
スケジュール			持 ち 物	
10:00-10:30	受付(テキスト・白衣配布/薬学部 A 館 1 階集合)			受講票(はがき)、飲み物 ハンカチ・タオル
10:30-10:35	開講式(あいさつ、オリエンテーション)			
10:35-10:45	科研費の説明、ひらめき☆ときめきサイエンスの説明			特 記 事 項 昼食は用意してありますが、食物アレルギーなどがある場合は昼食を持参して下さい。 動きやすい服装でご参加ください。安全のためスニーカーでの参加をお勧めします。
10:45-11:05	講義「薬づくりのための「化学反応」を体験しよう！ (講師: 氷川英正)			
11:05-11:10	午前の部(2 分野からひとつ)・諸注意			
11:10-11:20	休憩(トイレ、移動)			
11:20-12:30	午前の部・体験実習			
12:30-13:25	昼食休憩(学生食堂)			
13:25-13:30	午後の部(受講生入替、2 分野からひとつ)・諸注意			
13:30-14:40	午後の部・体験実習			
14:40-15:10	修了式(未来博士号授与、アンケート記入、クッキータイム)			
15:10	終了・解散			

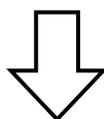
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	東邦大学習志野学事部 入試広報課 金城 祥子(きんじょう しょうこ)
住所：	〒274-8510 千葉県船橋市三山 2-2-1
TEL 番号：	047-472-0666
FAX 番号：	047-479-5661
E-mail：	http://www.phar.toho-u.ac.jp/event/index.html
申込締切日：	平成28年6月30日(木)

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
氷川英正	H25-H27	基盤研究(C)	25460026	水の特性を利用した (η^3 -ベンジル)パラジウムの新規炭素-水素結合活性化反応



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。